

令和7年11月定例会
(2025年)

予 算 常 任 委 員 会 健康福祉分科会記録

会議日 12月11日（木）

校正前原稿のため、正式な分科会記録ではありません。

○日 時

令和 7 年（2025年）12月11日（木）

開会 午後 1 時27分

閉会 午後 1 時43分

○場 所

第 3 委員会室

○出席委員

委 員 長 益 田 洋 平

副 委 員 長 五 十 川 有 香

委 員 中 西 勇 太

委 員 玉 井 美 樹 子

委 員 清 水 亮 佑

委 員 林 恭 広

委 員 澤 田 直 己

委 員 小 北 一 美

○欠席委員

な し

○説明のため出席した者（部長級以上の職員及び発言した職員を記載）

[児童部]

部 長 道 場 久 明

[福祉部]

部 長 梅 森 徳 晃

障がい福祉室参事 平 井 圭 介

[健康医療部]

部 長 岡 松 道 哉

国民健康保険課長 柴 原 聡

国民健康保険課主幹 藤 岡 和 也

国民健康保険課主査 山 口 佳 代

○議会事務局出席職員

主 査 今 井 理 香 子

主 査 水 落 康 介

主 任 藤 井 勇 気

○付議事件

議案第118号 令和 7 年度吹田市一般会計補正予算（第 4 号）中分担分

議案第119号 令和 7 年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）

校正前原稿のため、正式な分科会記録ではありません。

(署名又は押印) 委員長

校正前原稿のため、正式な分科会記録ではありません。

(午後1時27分 開会)

○益田洋平委員長 ただいまから、予算常任委員会健康福祉分科会を開会し、本日の会議を開きます。

○

○益田洋平委員長 初めに、本分科会に分担されました議案の審査は、クラウド上などに掲載してあります審査順位(案)のとおり進めたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ありませんので、そのように進めることにします。

これより議事に入ります。

○

○益田洋平委員長 議案第118号 令和7年度吹田市一般会計補正予算(第4号)中、健康医療部所管分及び議案第119号 令和7年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)を一括議題とし、質疑を行います。

質問があれば、受けることにします。

○林 恭広委員 そもそもですね、前回、後期高齢のお話が出てきて、今回、国保というところで提案された理由というのを簡単に教えていただけたらと思います。

○藤岡和也国民健康保険課主幹 今回、国民健康保険のほうの補正予算、提案させていただいている理由につきましては、令和6年度の決算後におきまして、過年度の保険料還付金が例年よりも多く支払いのほうが発生しておりまして、今年度のいずれかのタイミングで補正予算のほうが必要になるかなと考えておりまして、これまでの執行状況を確認していたところ、どうしても3月の年度末までのほうには予算が不足する見込みとなりましたので、今回のタイミングで提案をさせていただきました。

○林 恭広委員 この国保のお金を提案されることになったのは、本来であれば毎年度、毎年度こういうことを見ておられる中で提案されることになっていくのかなと思うんですけど、今回だけ提案されるようになった理由というのは教えていただけますか。

○藤岡和也国民健康保険課主幹 今回につきましては、令和6年度の、過年度の還付未済金のほうが例年よ

りも増加いたしまして、それに伴う年度をまたいだ令和7年度に入りまして還付の申請をいただいております。

その要因としましては、令和7年1月から新たに社会保険加入者の調査という取組を行いまして、その調査を行ったことによりまして、例年にはない過年度の保険料の還付のほうが発生しているというように分析しております。

○林 恭広委員 それが分かったから今回、上がってきたということかと思うんですけども、そもそも何で分かったのかということをお答えいただけたらなと思うんですけど。

○柴原 聡国民健康保険課長 年度をまたがって還付金の請求をされたということに関しては、被保険者の申請によって発生するということがありますので、明確な理由というのは分からないんですけど、今回、不足する理由、原因を考えていたときに、例年とは違う取組を行ったというのが、令和7年1月から始めた社保加入調査を行っていて、それが結構、過去の分に遡って社会保険の資格を喪失されるというケースがありまして、その関係で過年度の還付金が例年よりも多く発生しているケースもあるというところで、不足する原因の一つであるというふうに分析したものでございます。

○五十川有香副委員長 1点だけです。当初の予算計上のときの見込みの算定根拠だけ、ちょっと確認させてください。

○山口佳代国民健康保険課主査 令和4年度と令和5年度の還付未済額を合計しまして、2年間の平均還付率を掛けた額が約3,300万円ございまして、また過去の還付の執行額が3,000万円以下であったことから、4,000万円で執行可能であると精査し、積算したものでございます。

○五十川有香副委員長 今回その社保の加入調査が原因の一つということをおっしゃってますけれども、今後、あるべき姿としては当初予算で、もちろんですけれども、補正額というところですが、先ほどの御答弁でしたら過去が3,000万円いかなかったから4,000万円ということですが、後期高齢のときも据置きでという形でされてたのも、一定原因

校正前原稿のため、正式な分科会記録ではありません。

としてあったので、今回はあくまで平均を見ていた
というところですけども、据え置いて、これまで
ずっと4,000万円でいったとか、そういうのではな
いということで認識してよろしいですか。

毎年度予算としては平均を見て、還付率掛けてや
っておられたという理解でよろしいですか。

○柴原 聡国民健康保険課長 毎年度、予算要求時に
次年度の償還金の還付の予算というのは積算してお
りまして、ただ、予算要求時におきましては、その
予算要求を行う年度中に発生する還付未済額という
のは、まだ確定してないので分からないというところ
がありますので、その時点での前年度、前々年度
の還付未済額、還付の執行率を基にするなどして、
次の年度の必要額というのを積算しているものでご
ざいます。

○五十川有香副委員長 今後ですけども、先ほどの
理由は今年だけの理由なのか、今おっしゃった2年
平均にしてたけれども、これを踏まえて3年平均に
するとか、要は当初のときの算定根拠については何
か工夫というか、変更されるとか、そういった検討
は今後していられるんでしょうか。

○藤岡和也国民健康保険課主幹 今後につきましては、
還付未済額の平均額で、年度の伸び率であるとか、
執行額、決算額の伸び率、そういったものも加味し
まして、また新たな、今回みたいな社会保険の調査
のような取組、そういったものも十分考慮しまして、
様々な視点で精緻な積算に努めてまいりたいと考え
ております。

○五十川有香副委員長 よろしくをお願いします。

○益田洋平委員長 ほかに質問はありませんか。

(発言なし)

なければ、以上で議案第118号中、健康医療部所
管分及び議案第119号に対する質疑は終了いたしま
す。

○益田洋平委員長 暫時休憩します。

(午後1時37分 休憩)

(午後1時38分 再開)

○益田洋平委員長 分科会を再開します。

次に、議案第118号 令和7年度吹田市一般会計

補正予算(第4号)中、児童部所管分を議題とし、
質疑を行います。

質問があれば、受けることにします。

(発言なし)

なければ、以上で議案第118号中、児童部所管分
に対する質疑は終了します。

○益田洋平委員長 暫時休憩します。

(午後1時39分 休憩)

(午後1時40分 再開)

○益田洋平委員長 分科会を再開します。

次に、議案第118号 令和7年度吹田市一般会計
補正予算(第4号)中、福祉部所管分を議題とし、
質疑を行います。

質問があれば、受けることにします。

○五十川有香副委員長 今回、弁護士費用をですね、
必要経費ということで算定されてますけれども、こ
れまでも、今回に至るまでに法制室等々、相談もも
ちろんされてこられたと思います。

法制室には、今、職員の方で弁護士資格をお持ち
の方もいらっしゃると思いますが、その職員の方にも
これまで相談をされてきたということによろしい
ですかね。確認です。

○平井圭介障がい福祉室参事 法制室のほうにいらっ
しゃる弁護士の方ともお話を重ねてまいりました。

○五十川有香副委員長 今回の弁護士費用について、
顧問弁護士だと思うんですけども、算定根拠をお
示してください。

○平井圭介障がい福祉室参事 今回、顧問弁護士のほ
うに依頼しておりまして、顧問弁護士の事務所のほ
うでの規定の中で着手金が幾らというのが、まず金
額につきましては32万7,000円というところで、消
費税を加えた額35万9,700円というのが着手金とし
てお支払いしているというところで、成功報酬につ
きましては、着手金の最大で2倍というところで決
まっておりますので、最大値として、この金額を計
上したというところでございます。

○益田洋平委員長 ほかに質問はありませんか。

(発言なし)

なければ、以上で議案第118号中、福祉部所管分

校正前原稿のため、正式な分科会記録ではありません。

に対する質疑は終了いたします。



○益田洋平委員長 以上で、予算常任委員会健康福祉
分科会を閉会いたします。

(午後1時43分 閉会)

予算常任委員会健康福祉分科会審査順位（案）

令和7年11月定例会
(2025年)

1 健康医療部関係

- 議案第118号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第4号）中分担分
- 議案第119号 令和7年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

2 児童部関係

議案第118号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第4号）中分担分

3 福祉部関係

議案第118号 令和7年度吹田市一般会計補正予算（第4号）中分担分